



製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

項目 1. 化学物質等及び会社情報

製品識別名	
商品名	エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)
別名	エチルアルコール (Ethyl alcohol)
製品コード	2020
CAS番号	64-17-5
EINECS番号	200-578-6
物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途	
使用	溶媒. 原材料 工業用途.
製造元あるいは供給元の詳細	
会社名	Sasol Chemicals, a division of Sasol South Africa Ltd
住所	Sasol Place, 50 Katherine Street Sandton 2090 South Africa
電話番号	+27103445000
電子メールアドレス	sasolchem.info.sa@sasol.com
供給者の詳細情報	サゾールケミカルズジャパン株式会社 東信商事ビル5階 東京都中央区京橋2丁目12番6号 〒104-0031 日本
電話番号	+81 - 3 - 6263-2061
電子メールアドレス	info.sg@sasol.com
緊急時の電話番号	

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

緊急連絡電話番号

+44 (0)1235 239 670 (Europe, Israel, Africa, Americas)
+44(0)1235 239 671 (Middle East, Arabic African countries)
+65 3158 1074 (Asia Pacific)
+86 400 120 6011 (China)
+27 (0)17 610 4444 (South Africa)
0800 112 890 RSA-Local only
+61 (2) 8014 4558 (Australia)

項目 2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

GHS 分類

類別

日本。NITE GHS 規制化学物質の分類[勧告]

引火性液体	区分 2
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	区分 2B
発がん性	区分 1A
生殖毒性	区分 1A
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分 3
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分 1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル

:



注意喚起語

:

危険

危険有害性情報

:

H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H320 眼刺激。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ。

印刷日 07. 10. 2025

100000001863

2/13

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

H350 発がんのおそれ。
H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

注意書き

： 安全対策:

P203 使用前に、すべての安全指示を入手し、読み、従ってください。
P210 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P233 容器を密閉しておくこと。
P240 容器を接地しアースをとること。
P241 防爆型の【電気機器 / 換気装置 / 照明機器 / 機器】を使用すること。
P242 火花を発生させない工具を使用すること。
P243 静電気放電に対する措置を講ずること。
P260 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。
P264 + P265 取り扱った後はしっかり手を洗いましょう。目に触れないようにしてください。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P271 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。

応急措置:

P303 + P361 + P353 皮膚（又は髪）に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
P304 + P340 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P305 + P351 + P338 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P318 曝露した場合、または懸念がある場合は、医師の診断を受けてください。
P319 気分が悪い場合は医療機関で診察を受けてください。
P337 + P313 眼の刺激が続く場合：医師の診察 / 手当てを受けること。
P370 + P378 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性フォームを使用すること。

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07.10.2025

と。

保管:

P403 + P233 + P235 換気の良い場所に保管してください。容器をしっかりと閉めてください。暖かく保つ。

P405 施錠して保管すること。

廃棄:

P501 内容物 / 容器を承認された処理施設に廃棄すること。

他の危険有害性

この物質 / 混合物は 0.1%以上の濃度で難分解性で高蓄積性および毒性を有する物質 (PBT) または極めて難分解性、高い生体蓄積性を有する物質 (vPvB) と懸念される物質を含有していない。

この物質 / 混合物は 0.1%以上の濃度で難分解性で高蓄積性および毒性を有する物質 (PBT) または極めて難分解性、高い生体蓄積性を有する物質 (vPvB) と懸念される物質を含有していない。

項目 3. 組成、成分情報

化学物質

エタノール

内容物: $\geq 99.99\%$ W/W

CAS番号 64-17-5

索引番号 603-002-00-5

EC番号 200-578-6

危険有害性情報 H225 H320 H350 H360 H335 H336 H372 H373
H225

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

項目 4. 応急措置

必要な応急手当の記述

吸入	蒸気を誤って吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移す。呼吸が不規則であったりまとったりした場合は、人工呼吸を行う。症状が持続する場合は、医師に連絡する。
皮膚接触	直ちに最低15分間は多量の水で洗い流す。皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
眼に入った場合	直ちに、最低15分間はまぶたの内側も含め、多量の水でゆすぐ。コンタクトレンズをはずす。眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
飲み込んだ場合	医師の指示がない場合は吐かせない。意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。直ちに医師を呼ぶ。

最も重要な急性及び遅発性の症状 / 影響

参照する 項目 11

項目 5. 火災時の措置

適切な消火剤	水スプレー、泡、CO2、乾燥粉末。
使ってはならない消火剤	ウォータージェットスプレー
特有の危険有害性	かなりの距離にわたり逆火が考えられる。火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
消火を行う者の保護	火災時には、自給式呼吸器を着用する。保護具を使用する。

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

項目 6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置	こぼれやもれが起きている場所から風上に避難させる。付近の発火源となるものを取り除く。火花を発生させない工具を使用すること。蒸気やスプレーミストを吸い込まない。
環境に対する注意事項	製品を排水施設に流してはならない。安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
除去方法	不活性の吸収材に吸収させ、有害な廃棄物として処分する。
他のセクションを参照	参照する セクション 8 そして 13

項目 7. 取扱い及び保管上の注意

取り扱い	保護具を着用する。作業室の換気や排気を十分に行う。静電気対策のための予防措置を講ずる 移し変え作業を始める前に、全ての装置がアースしていることを確認する。蒸気やスプレーミストを吸い込まない。
火災及び爆発の予防	炎、熱および発火源から遠ざける。防爆型の機器を使用すること。
保管場所および容器の必要条件	低温で、換気の良い場所で容器の栓をしっかりと閉めておく。
一般的な保管について	データなし

項目 8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

国家職業暴露リミット値

許容濃度が設定されている物質を含有していない。

曝露防止

設備対策

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

作業室の換気や排気を十分に行う。

保護具

呼吸器の保護

通気が不十分な場合は、適切な呼吸装置を着用すること。

手の保護具

長期の接触に適した手袋:

材質: ブチルゴム

破過時間: 4 h

物質の厚さ: 0.5 mm

眼の保護具

サイドシールド付き保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具

保護服

衛生対策

休憩前や製品取扱い直後には手を洗う。

項目 9. 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

形状	液体
物質の状態	液体; で 20 °C; 1,013 hPa
色	無色
臭い	アルコール臭
臭いのしきい(閾)値	データなし
pH	非該当
融点/ 範囲	-114.1 °C
沸点 / 沸騰範囲	78.5 °C
引火点	11 °C; 密閉式引火点試験
蒸発速度	データなし
燃焼性 (固体、ガス)	データなし
自然発火温度	データなし

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

分解温度

爆発範囲の下限	3.1 %(V)
爆発範囲の上限	27.7 %(V)
蒸気圧	データなし
相対ガス密度	1.59
密度	0.788 g/cm ³ ; 20 °C
水溶性	完全に可溶
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値)	データなし
動粘度 (動粘性率)	1.51 mm ² /s; 20 °C

項目 10. 安定性及び反応性

反応性	推奨保管条件下では安定。
化学的安定性	通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	加熱すると危険なガスが発生することがある。
避けるべき条件	熱、炎、火花。極端な温度と直射日光。
混触禁止物質	酸化剤 酸とアルカリ
危険有害な分解生成物	炭素酸化物

項目 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	エタノール: LD50 ラット: > 5,000 mg/kg; OECD 試験ガイドライン 401; GLP: 非該当中枢神経系抑鬱 ; (文献値) 入手可能なデータによれば、 区分外となる
急性毒性 (吸入)	エタノール: LC50 ラット: 6 h; 蒸気: > 20 mg/l; OECD 試験ガイドライン 403;



SASOL

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

急性毒性（経皮）

中枢神経系; 眠気(文献記載値), 入手可能なデータによれば、区分外となる

エタノール:

LD50経皮 ラット: > 5,000 mg/kg; OECD 試験ガイドライン 402; (文献値), 入手可能なデータによれば、区分外となる

皮膚刺激性

エタノール:

ウサギ: 非刺激性; OECD 試験ガイドライン 404 (文献記載値)

眼への刺激

エタノール:

ウサギ: 眼への刺激なし 眼への刺激なし; 24 h; GLP: 非該当; (文献値)

感作性

エタノール:

マキシマイゼーション試験; モルモット: 非感作性; OECD 試験ガイドライン 406; (文献値)

反復投与毒性

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

発がん性

この製品はがんを引き起こす可能性があります。

生殖細胞変異原性

エタノール:

In vitro試験で、突然変異誘発性が示されなかった

In vivo試験で、突然変異誘発性が示されなかった;

詳しい情報

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

項目 12. 環境影響情報

魚毒性

エタノール:

止水式試験; Leuciscus idus; 48 h; LC50; > 100 mg/l; OECD 試験ガイドライン 203; (文献値)

ミジンコ等の水生無脊椎動物 に対する毒性

エタノール:

止水式試験; Daphnia magna (オオミジンコ); 24 h; EC50; > 100 mg/l(文献記載値)

藻類に対する毒性

エタノール:

止水式試験; Chlorella pyrenoidosaEC50; > 100 mg/l; OECD 試験ガイドライン 201; (文献記載値)

印刷日 07. 10. 2025

100000001863

9/13

製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

微生物毒性

エタノール:
Pseudomonas putida; 16 h; 6,500 mg/l; 微生物毒性

生分解性

エタノール:
好気性; > 70 %; 5 d; 易分解性。; OECD 試験ガイドライン
301D; (文献記載値)

化学的酸素要求量 (COD)

エタノール:
約1,700 mg/g; 指令84/449 / EEC, C.9; GLP: 非該当;

項目 13. 廃棄上の注意

製品

内容物および包装の廃棄については、認定施設において地域、地方、国、および国際基準に従って行うこと。

パッケージング

健康、安全、環境に十分配慮し、責任を持って合法的に製品容器を廃棄してください。

項目 14. 輸送上の注意

DG ピクトグラム



ADR

国連番号: 1170
国連分類: 3
容器等級: II; F1;
正式輸送品目名: ETHANOL

RID

国連番号: 1170
国連分類: 3



製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07.10.2025

容器等級:	II; F1
正式輸送品目名:	ETHANOL
IMDG	
国連番号:	1170
国連分類:	3
EmS:	F-E, S-D
容器等級:	II
正式輸送品目名:	ETHANOL
海洋汚染物質(該当・非該当)	非海洋汚染物質
ICAO/IATA	
国連番号:	1170
国連分類:	3
容器等級:	II
正式輸送品目名:	ETHANOL
MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら 積み輸送される液体物質 (該当・非該当)	エチルアルコール 汚染カテゴリ: Z

項目 15. 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

United States TSCA Inventory

すべての化学成分は次のリストに記載されている: United

印刷日 07.10.2025

100000001863

11/13



製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

	States TSCA Inventory (章を参照 3)
Canadian Domestic Substances List (DSL)	すべての化学成分は次のリストに記載されている: Canadian Domestic Substances List (DSL) (章を参照 3)
Australia Inventory of Chemical Substances (AICS)	すべての化学成分は次のリストに記載されている: Australia Inventory of Chemical Substances (AICS) (章を参照 3)
New Zealand. Inventory of Chemical Substances	すべての化学成分は次のリストに記載されている: New Zealand. Inventory of Chemical Substances (章を参照 3)
化審法-既存化学物質及び新規化学物質リスト	すべての化学成分は次のリストに記載されている: 化審法-既存化学物質及び新規化学物質リスト (章を参照 3)
日本. ISHL- 安衛法化学物質	すべての化学成分は次のリストに記載されている: 日本. ISHL- 安衛法化学物質 (章を参照 3)
Korea. Korean Existing Chemicals Inventory (KECI)	すべての化学成分は次のリストに記載されている: Korea. Korean Existing Chemicals Inventory (KECI) (章を参照 3)
Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS)	すべての化学成分は次のリストに記載されている: Philippines Inventory of Chemicals and Chemical Substances (PICCS) (章を参照 3)
China. Inventory of Existing Chemical Substances in China (IECSC)	すべての化学成分は次のリストに記載されている: China. Inventory of Existing Chemical Substances in China (IECSC) (章を参照 3)
日本PRTR	この製品はPRTR法に適合しています。
PRTR政令番号:	NA

項目 16. その他の情報

危険有害性情報の全文

H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H320 眼刺激。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336

印刷日 07. 10. 2025

100000001863

12/13



製品安全データシート

エタノール 99.9/UN (Ethanol 99.9/UN)

版番号 1.07

改訂日 07. 10. 2025

- H350 眠気又はめまいのおそれ。
H360 発がんのおそれ。
H372 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

労働安全衛生法

- を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 (規則別表第2-205)
- 危険物・引火性の物
(施行令別表第1第4号)

アルコール事業法

- アルコール分が90度以上のアルコール

消防法

- 第4類引火性液体、アルコール類
(法第2条第7項危険物別表第1 第4類)

All reasonable efforts were exercised to compile this SDS in accordance with the Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals (GHS). The SDS only provides information regarding the health, safety and environmental hazards at the date of issue, to facilitate the safe receipt, use and handling of this product in the workplace and does not replace any product information or product specifications. Since Sasol and its subsidiaries cannot anticipate or control all conditions under which this product may be handled, used and received in the workplace, it remains the obligation of each user, receiver or handler to, prior to usage, review this SDS in the context within which this product will be received, handled or used in the workplace. The user, handler or receiver must ensure that the necessary mitigating measures are in place with respect to health and safety. This does not substitute the need or requirement for any relevant risk assessments to be conducted. It further remains the responsibility of the receiver, handler or user to communicate such information to all relevant parties that may be involved in the receipt, use or handling of this product.

Although all reasonable efforts were exercised in the compilation of this SDS, Sasol does not expressly warrant the accuracy of, or assume any liability for incomplete information contained herein or any advice given. When this product is sold, risk passes to the purchaser in accordance with the specific terms and conditions of sale.